３類型	観光資源	通巻番号	５－２１－０２０
地域資源名	雄琴温泉	認定日	平成２１年１０月２８日
地　　域	滋賀県大津市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：雄琴温泉の効能と琵琶湖湖畔の自然、歴史、文化を活かした通い型湯治サービス「おごとヘルスツーリズム」の開発・提供

会社名：おごと温泉旅館協同組合　　所在地：滋賀県大津市雄琴6-5-1
連絡先：ＴＥＬ：０７７－５７８－１６５０　ＨＰ：http://www.ogotoonsen.com
ＦＡＸ：０７７－５７８－１６５０

事業概要（新たな活用の視点）

・本事業では、他の温泉地にはない健康増進や体質改善など「健康」をキーワードとした付加価値の高い新サービスの開発・提供を行う。
・「入浴・食事・運動」をテーマとして、新たな温泉の入浴方法、ノルディック・ウォーキング（注）を中心とした運動プログラム、近隣の食材を用いた料理メニューをプログラムに取り入れる。
（注）ノルディック・ウォーキング：２本のポールを持ってクロスカントリースキーのように行うウォーキングで、フィンランドで発祥したものを言う。フィットネス＋ヘルスケア要素の強いウォーキングとして普及している。

【運動プログラム実施風景（イメージ）】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力
・地域資源である雄琴温泉は、1300年の歴史があり、比叡山延暦寺や日吉大社などの文化財とともに多くの観光客を受け入れてきた。また、神経痛や美肌効果などの効能がある湯として好評を得ている。
・本事業は、温泉地としての周辺環境の良さに加えて、現代の生活者に焦点を当てた新しいライフスタイルの提案を行うニューツーリズムの創出である。

【料理メニュー（イメージ）】

◆市場性
・近年、環境や自然に触れるエコツーリズムや健康をテーマにしたヘルスツーリズムといった新たな旅「ニューツーリズム」と呼ばれるスタイルが主流となっている。
・旅の目的として「温泉」は年齢や性別を問わず上位となっている。
◆販路
・大手旅行会社も利用するが、ＴＶ、ラジオ、雑誌、チラシ等の媒体に加え、ホームページでの告知、口コミ、各種タイアップ広告、イベント等を通じて集客を行う。

地域資源における関係事業者との連携

・本事業のプログラム開発については、地元スポーツ大学の指導を受ける。
・旅行業者等とのタイアップにより、新たな収益をあげ、組合企業の負担軽減、滋賀県や大津市への貢献を意識した事業展開を行う。